

富士山静岡空港 滑走路端安全区域 (RESA) 拡張工事について

滑走路端安全区域 (RESA) とは、航空機の離着陸時に滑走路を超えて停止する「オーバーラン」などが起きた際、乗客の安全確保や航空機の損傷軽減を図るため、滑走路の両端に設ける安全区域のことです。平成22年の国際基準の改定を受け、令和8年度までにRESAの長さを従来の40mから90m以上にするよう、国から指針が示されています。

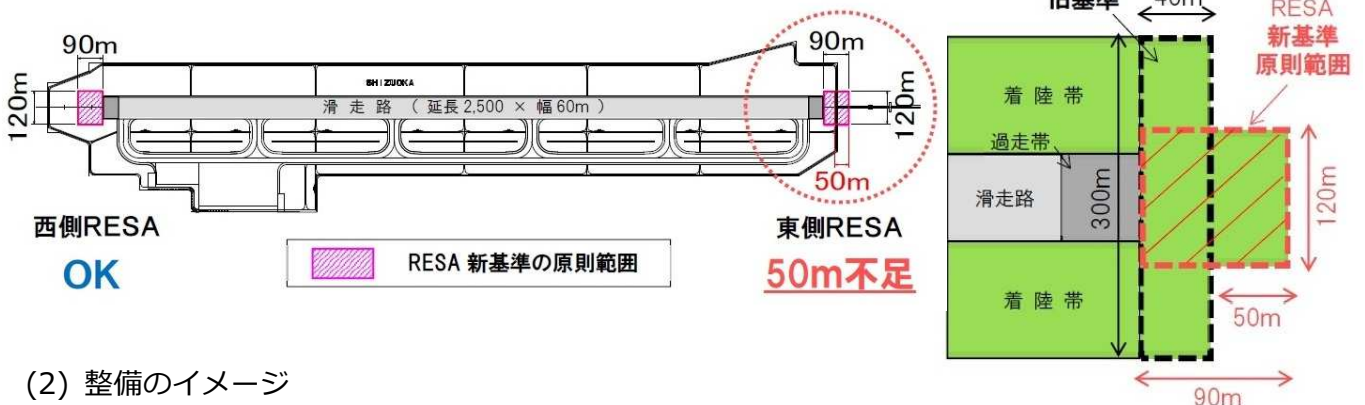
富士山静岡空港は、東側のRESAが40mしかないため、静岡県は新基準に適合したRESAを整備していきます。

1 事業概要

東側滑走路端へ盛土による用地造成を行い、令和8年度までに新基準に適合するよう、東側に盛土を行い、滑走路端を50m延長します。

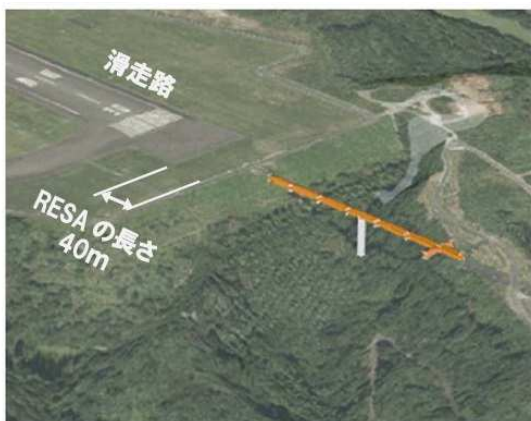
(1) 現状と整備概要

【現状と整備位置】

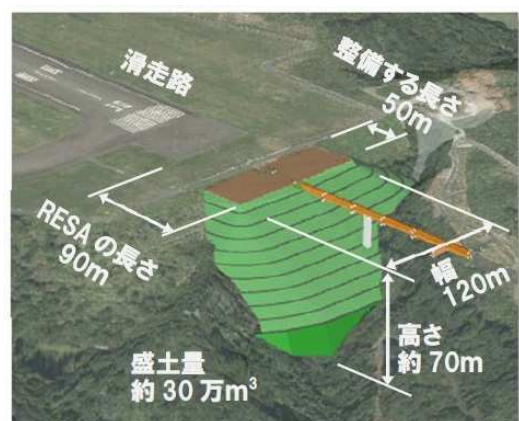


(2) 整備のイメージ

【現状】



【整備後】



※盛土の総量は、約30万m³を想定しています。

2 事業計画

平成30年度に事業着手し、令和3年度から仮設・準備工事に、令和4年度から本体工事に着手して、令和8年度に完成する予定です。

(1) 年度別事業内容

内容／年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
基本方針検討									
調査・設計									令和8年度 完成予定
仮設・準備工事									
RESA本体工事									

3 今年度、実施中・実施予定の主な工事

① 工事用道路工

仮設工事として、工事用進入路を設置します。

- ・ 工事期間 令和3年7月22日～令和4年3月25日（期間延長の可能性あり）
- ・ 土砂運搬等 東側の空港用地内への土砂運搬（仮置き）があります

② 盛土試験施工

実際に使用する材料（土砂）や重機を使い、試験施工します。

- ・ 工事期間 令和3年8月25日～令和4年1月31日
- ・ 土砂運搬等 川根方面及び牧之原市蛭ヶ谷方面からの土砂搬入があります

③ 非常時用進入路工

空港西側用地（西側土砂置き場）への土砂搬入路を設置します。

この土砂搬入路は、大規模地震等の緊急車両進入路としても利用します。

- ・ 工事期間 令和3年11月上旬～令和4年3月23日（期間延長の可能性あり）
- ・ 土砂運搬等 掛川市日坂方面への土砂搬出があります

④ 立木伐採工

準備工事として、RESA工事範囲内の伐採工事を行います。

- ・ 工事期間 令和3年11月上旬～令和4年3月14日まで（期間延長の可能性あり）
- ・ 土砂運搬等 吉田町川尻方面への木材・木くず搬出があります



4 静岡県による空港隣接地域住民への説明会

- (1) 日時 令和3年12月12日（日）①9:00～10:30、②10:30～12:00、③13:30～15:00
- (2) 会場 初倉公民館くらら